

フラッシュ

展覧会BGM用にスピーカー

音響機器を手掛けるエムズシステム（東京中央、三浦光仁社長）の円筒形スピーカーⅡ写真Ⅱが、作曲家の展覧会のBGM用機器として採用された。同社によると、静かな環境を求める展覧会でスピーカーが使われることは珍しいという。スピーカーの特長は高音



質な音が空間全体に広がる点。

展覧会の名称は「エリック・サティとその時代展」で、東急文化村（東京・渋谷）の「Bun

kamura ザ・ミュージアム」で開催している。会場ではエムズシステムのスピーカーⅠ「MS1001」などから、サティが作曲した「ジムノペディ」などが流れている。サティは19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍したフランスの作曲家で、展覧会は8月30日まで開催される。一般1400円。